

平成 25 年度 P T A 支部会 校長挨拶メモ

本日は、お忙しい中、(また遠路) P T A 支部会にお越しいただき、感謝申し上げます。新年度が始まって 2 ヶ月余りが経ち、生徒達も落ち着いて学校生活を送っています。

学校としては、昨年度文科省から指定を受けた SSH も 2 年目となり、1、2 年生を対象に各種事業を展開していきます。特に今年度は、SSH 海外派遣事業や中学生を対象とした科学実験教室等の新規事業を立ち上げます。引き続きご支援ご協力をお願いします。

本支部会では、この全体会とその後各学年に別れ担当からの細かい説明会があります。短い時間ではありますが、遠慮なく質問等をしていただき、有意義な情報交換の場としていただければ幸いです。

折角の機会ですので、私の方から 2、3 報告やお願いの話をさせていただきます。

1 進学状況について

先日、ベネッセから今春の大学合格者数一覧が送られてきた。

資料

①	宇高	国立 154(158)	公立 7(16)	国公立 161(174)
②	栃高	国立 125(133)	公立 11(13)	国公立 136(146)
③	宇女	国立 121(120)	公立 15(17)	国公立 136(137)
④	大田原	国立 110(117)	公立 11(9)	国公立 121(126)
※	宇東	国立 72(91)	公立 13(12)	国公立 85(103)

現浪込み、() は昨年

県内では、国公立大合格者総数で第 2 位。また、超難関大では、東大 5、京大 3、国公立医学部 7 の計 15 (現役 10) は、昨今ではかなりの好成績。手前味噌ではあるが、質の高い授業を行っている本校教職員の努力と、最後まで頑張り抜いた生徒達の健闘の成果の表れである。

今後も、現 3 年生を始め、生徒達の努力を期待するところではあるが、不安がないわけではない。学習実態調査によると、家庭学習の時間が年々減少している。

基本は、学校の授業を真剣に受けること、その定着をはかるための家庭学習(予習、復習等)の励行およびその習慣化が大切。

平成 25 年度の「大学入試資料」および「先輩のことば」を生徒達に配布しました。ご家庭でもご活用願います。

2 部活動について

全国大会 文部科学大臣杯、全国高文祭 … 囲碁部（団体、個人）

関東大会 陸上部 弓道部 水泳部 山岳部 演劇部

その他多くの部が、上位（県シード校）を目指して日々活動している。

3 学校生活について

欠席がやや多い。全校で欠席者数 1 桁（1 %程度）以内を目指したい。学校における、日々の教員との関わりや生徒同士の切磋琢磨の中に、人として生徒としての成長がある。ご息子が規則的な生活習慣を送るとともに、少くく辛くても休まず学校に行くという気構えを持てるよう、保護者の皆様のご支援ご協力をお願いしたい。

その他の課題

- ・携帯電話の扱いについて。（校内持ち込み可、使用不可）
- ・節電対策によるスーパークールビズ（校内の運動着着用）は今年も続行。併せて、校外での制服（夏服）着用、着こなし注意。

4 最後に

本校では「自らの目標に向かって全力で頑張ることのできる生徒」の育成に力を注いでいます。「自主自律」の観点から、家庭においても、ご息子の自主性を育てるために、自分でできることは親が代わりにやっしまわらず、自ら行う習慣をつけていただきたい。また、自らやろうと決めたこと（目標遂行）は、多少辛くても自らの責任に於いて最後まで実行するという気概を持たせてほしい。

お願いすることばかりですが、これで挨拶とします。